

# 四国イノベーションピッチ 2023

## ～ 四国の有望スタートアップ 厳選 5 社が集結 ～

### 開催のご案内

四国経済連合会では、四国における新たな成長産業の創出に向け、四国の有望スタートアップをご紹介します。ピッチイベントを開催いたします。

当日は、今後の成長が大いに期待されるスタートアップ 5 社から、先進的な独自技術や事業モデル等についてご説明いただきます。

オープンイノベーションや新規事業の探索、ベンチャー投資先の発掘などにつながる貴重な機会になるものと存じますので、奮ってご参加くださいますようお願い申し上げます。

■ **主 催** 四国経済連合会

■ **開催協力** 三井住友信託銀行(株)、四国アライアンス [(株)阿波銀行、(株)百十四銀行、(株)伊予銀行、(株)四国銀行]、(株)徳島大正銀行、(株)香川銀行、(株)愛媛銀行、(株)高知銀行、(一財)四国産業・技術振興センター

■ **日 時** 2023年1月26日(木) 13:30～17:00

■ **開催方法** オンライン開催 (Zoom 使用) ※参加費無料

#### ■ プログラム

時間	内容 (登壇企業 5 社の事業内容は裏面をご参照ください。)
13:30～13:35	挨拶 四国経済連合会 産業振興委員会委員長 大塚岩男(伊予銀行会長)
13:35～14:35	プレゼンテーション 20 分/社×3 社 [建ロボテック(株)、(株)リブル、1ナインツィル(株)]
14:35～14:45	休憩
14:45～15:25	プレゼンテーション 20 分/社×2 社 [(株)Egret・Lab、(株)BiPSEE]
16:00～17:00	個別面談 20 分/回 [事前予約制]

#### ■ 視聴および個別面談のお申込方法 【お申込締切：2023年1月17日(火)】

四国経済連合会 HP【 <https://www.yonkeiren.jp> 】にアクセスし、「四経連の今後の行事予定」⇒「四国イノベーションピッチ 2023 開催のご案内」からお申込みください。

また、全プレゼンテーションの終了後、登壇企業との個別面談(オンライン)の時間を設けております。登壇企業の事業内容にご興味のある方は、視聴申込と併せて上記 HP からお申込みください。(登壇企業 1 社につき 3 社までの事前予約制)



お申込みフォーム

#### ■ その他

- ・お申込みいただいた方には、ご登録されたメールアドレスに視聴用 URL を送信します。1月23日(月)までにメールが届かない場合は下記までお問い合わせ下さい。
- ・個別面談にお申込みの方には、別途事務局より面談時間など詳細をご連絡いたします。
- ・登壇企業から事務局を通じて個別面談のお願いをさせていただく場合がございます。そのため、視聴企業名を登壇企業に事前開示することをご了承いただきますようお願いいたします。

◇お問合わせ先

<事務局> 四国経済連合会 産業経済部 滝川

TEL:087-851-6032 E-mail:takigawa@yonkeiren.jp

## 四国イノベーションピッチ 2023 登壇企業一覧（登壇順）

	企業名	事業内容
1	<p><b>建ロボテック(株)</b></p> <p><a href="https://kenrobo-tech.com/">https://kenrobo-tech.com/</a></p> 	<p><b><u>人とともに働く協働型ロボットで建設現場の省力化・省人化を目指す</u></b></p> <p>コンクリート製建造物の土台部分の骨組みとなる鉄筋同士を針金で自動結束する「鉄筋結束トモロボ」をはじめ、建設工事に伴う単純作業を自動化できる協働型ロボットを開発。「世界一ひとにやさしい現場を創る」をミッションに、建設現場の省力化・省人化を実現するロボットソリューションを提供する。</p>
2	<p><b>(株)リブル</b></p> <p><a href="https://reblue-k.com/">https://reblue-k.com/</a></p> 	<p><b><u>「世界一おもしろい水産業へ」をコンセプトに日本の水産業改革に挑む</u></b></p> <p>オーストラリアから取り入れた養殖技術と独自の種苗ノウハウを活用し、夏場でも身痩せず、高品質な「三倍体マガキ」の量産・通年出荷を実現。稚貝を養殖業者に販売するほか、養殖ノウハウの全国展開に向け、ICT を活用した漁業の安定化と効率化にも取り組む。</p>
3	<p><b>ユナイテッドシルク(株)</b></p> <p><a href="https://united-silk.co.jp/">https://united-silk.co.jp/</a></p> 	<p><b><u>「伝統と革新」をテーマに新たな次世代型シルク産業の創出を目指す</u></b></p> <p>シルクを通年生産できるスマート養蚕システムとシルクの主成分であるたんぱく質（フィブロイン）の抽出技術を保有し、繭からシルクパウダーまで一貫生産・通年生産する体制を構築。フィブロインはバイオ素材として注目されており、食品や化粧品、医療など多分野での需要が期待される。</p>
4	<p><b>(株)Egret・Lab</b></p> <p>※法人化準備中</p> <p><a href="#">事業紹介はこちら</a></p>	<p><b><u>がん・難病治療で注目が集まる微粒子「エクソソーム」の大量精製技術を開発</u></b></p> <p>細胞から分泌される微粒子エクソソームは、疾患の早期診断や難病治療などへの応用で注目を集めている。実用化にはエクソソームの量産が課題とされるなか、同社は高純度で大量精製する技術を開発。医薬品のほか、化粧品や食料などでも需要が見込まれる。</p>
5	<p><b>(株)BiPSEE</b></p> <p><a href="https://bipsee.co.jp/">https://bipsee.co.jp/</a></p> 	<p><b><u>VR（仮想現実）技術で「心を支える新たな医療」を創造する</u></b></p> <p>心療内科医としての臨床経験を基に、ネガティブな感情や事柄を繰り返し考えてしまう「反すう」を抑制するVR デジタル治療薬の開発に取り組む。高知大学や高知工科大学などとも共同研究を進め、うつ病をはじめとした精神疾患に適用可能な医療機器承認を実現していく。</p>

※当初、登壇予定だった「(株)テックアイエス」社は、諸事情により登壇取りやめとなりました。

以上